

第7章 基本目標の達成に向けて

7.1 目標値の設定

水道事業の理想像を実現するため、評価指標の目標値を表 7.1 に掲げました。今後とも、実現施策に基づく重点実行計画を着実に進めていきます。

表 7.1 重点実行計画における評価指標と目標値

＜安全＞ 安全でおいしい水の供給			
課題	基本目標	実現施策	重点実行計画
①水質検査の継続	1.水質の適正管理	① 水源から給水までの水質管理の徹底	水質検査計画に基づく水質検査の継続実施 鉛製給水管の水質検査の継続、使用者への広報
		② 受水の水質管理	受水の水質を注視、日常の水質検査の実施
②水源井戸調査の継続	2.水源の維持	① 水源井戸の維持・管理	水源井戸の維持・管理の継続実施
		② 水源井戸の定期的な調査	水源井戸の修繕計画の作成
		③ 地下水の動向把握	地下水利用団体の会議等への参加
＜強靱＞ 災害に強い水道の構築			
課題	基本目標	実現施策	重点実行計画
③更新時期を迎えた施設の計画的な更新	1.施設の更新	① 計画的な水道施設の更新	点検・修繕の実施、老朽化施設の計画的な更新
		② 計画的な水源井戸の更新	老朽化した水源井戸の計画的な更新
		③ 自然災害対策	浸水区域にある水道施設の対策 土砂災害危険区域にある高台施設の対策
④管路の計画的な更新・耐震化	2.管路の耐震化	① 基幹管路の耐震化	基幹管路の優先的な耐震化
		② 重給管路の耐震化	重要給水施設管路の優先的な耐震化
		③ 給水管の耐震化	民間工事への給水管耐震化の働きかけ
⑤災害対策、各種マニュアルの理解と定期的な見直し	3.危機管理対策の強化	① マニュアルの精査	事業環境の変化に応じた定期的な見直し
		② システムの活用	システム導入による施設情報の管理
		③ 応急給水・応急復旧体制の確保	応急給水や応急復旧用資機材の確保 災害時を想定した防災訓練の継続実施
		④ 停電対策	発電機(レンタル含む)の手配・手続き方法の確立
＜持続＞ 未来につながる健全な事業経営			
課題	基本目標	実現施策	重点実行計画
⑥水道事業の経営基盤の強化	1.経営基盤の強化	① 財政計画に基づく財源確保	財政計画に基づく適切な財源の確保
		② 有効率の向上	配水管更新(予防)、漏水箇所の修理(対処)
		③ 適正な資産管理	アセットマネジメントの精度向上
		④ 人材の育成と技術継承	業務マニュアルの整備、外部・内部研修の実施、 先進事業者からの技術支援 再任用職員から次世代職員への技術継承
⑦増大する事業に対応した業務効率化	2.業務の効率化	① 業務効率化	事務の効率化の調査・研究 発注業務の効率化の検討
		② 台帳整備の効率化	システム活用による水道施設台帳の一元化
		③ 個別委託発注区分の検討	個別委託発注区分の検討
⑧水道利用者への情報提供とニーズの把握	3.お客さまとのコミュニケーションの推進	① 多角的(戦略的)な広報の実施	施設見学会の実施 経営状況、事業実施状況の情報公開
		② 意見・要望の把握	水質検査結果の公表、おいしい水のPR お客さまアンケートの実施
⑨環境問題への取り組みの継続	4.環境に配慮した事業の運営	① 省エネルギー化の推進	高効率機器の導入 省エネ活動の継続、省エネ機器の導入
		② 資源の有効利用の推進	水源井戸の水量調整方法の見直し 資源の有効活用の推進

※「評価指標」【】書き:業務指標(PI)の指標番号。

評価指標	目標値
水質検査計画の策定	1回/年
水質検査計画の実施率	100%/年
鉛製給水管の水質検査	4箇所×2回/年
鉛製給水管使用者への広報(対象者)	1回/年
大井川広域水道企業団の水質確認	1回/月
日常の水質確認	1回/日
水源井戸の水位・水量測定	1回/月
水源井戸の修繕計画の実施	100%/年
地下水利用団体の会議参加	1回/年

評価指標	目標値
水道施設の修繕計画の実施	100%/年
老朽化した水源井戸の更新箇所数	8箇所/10年
浸水想定区域内施設の対策	1箇所/10年
土砂災害区域内施設の対策	1箇所/10年
【B606】基幹管路の耐震管率*	71.4%:10年後
重要給水施設管路の耐震管率	73.6%:10年後
対象給水管のうち耐震継手の使用率	R6までに100%
危機管理対策マニュアルの見直し	1回/年
上水道地図情報システムのデータ更新	1回/年
近隣3市での資材リストの更新・共有	1回/年
【B210】災害対策訓練実施回数	3回/年
【B610】燃料備蓄日数	2日
レンタル発電機の手配・手続き方法の確立	R2検討

【B606】*は、水道配水用ポリエチレン管を耐震管延長に含む。

評価指標	目標値
【C102】経常収支比率	100%以上
内部留保資金	10億円以上
【C112】給水収益に対する企業債残高の割合	400%以下
水道料金の見直し	2回/10年
【B111】有効率	95.0%:10年後
水道施設台帳の更新	1回/年
業務マニュアルの見直し、更新	1回/年
外部研修受講回数	1回/人・年
内部研修受講回数	1回/人・年
再任用職員を活用した技術指導	毎年実施
近隣市町との情報交換会	1回/年
業務効率化の検討会	1回/年
水道施設台帳の一元化	1回/年
個別委託発注区分の検討	R2~3検討、R4確立
施設見学会の実施	1回/年
決算書の公表	1回/年
事業計画の進捗状況の公表	1回/5年
水質検査結果の公表	1回/月
お客さまアンケートの実施	1回/年
【B301】配水量1m ³ 当たり電力消費量	0.26 kWh/m ³ 以下
【B302】配水量1m ³ 当たり消費エネルギー	2.60 MJ/m ³ 以下
水源井戸水量調整方法の見直し	検証1回/年
【B306】建設副産物リサイクル率	70.0%以上

7.2 【安全】に関する重点実行計画と目標値

【安全】に関する重点実行計画と目標値を表 7.2 に示します。

表 7.2 重点実行計画と目標値【安全】

【安全】基本目標1:水質の適正管理

施策①:水源から給水までの水質管理の徹底

重点実行計画: 水質検査計画に基づく水質検査の継続実施										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
水質検査計画の策定	1回	1回								
水質検査計画の実施率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

重点実行計画: 鉛製給水管の水質検査の継続、使用者への広報										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
鉛製給水管の水質検査(4箇所)	2回	2回								
鉛製給水管使用者への広報(対象者)	1回	1回								

施策②:大井川広域水道企業団からの受水の水質管理

重点実行計画: 受水の水質を注視、日常の水質検査の実施										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
大井川広域水道企業団の水質確認	1回/月	1回/月								
日常の水質確認	毎日	毎日								

【安全】基本目標2:水源の維持

施策①:水源井戸の維持・管理

重点実行計画: 水源井戸の維持・管理の継続実施										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
水源井戸の水位・水量測定	1回/月	1回/月								

施策②:水源井戸の定期的な調査

重点実行計画: 水源井戸の修繕計画の作成										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
水源井戸の修繕計画の実施	—	—	—	中4	—	中2,9	—	—	—	—

※「中」:中新田配水場系、「数値」:水源井戸番号

施策③:地下水の動向把握

重点実行計画: 地下水利用団体の会議等への参加										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
地下水利用団体の会議参加	1回	1回								

7.3 【強靱】に関する重点実行計画と目標値

【強靱】に関する重点実行計画と目標値を表 7.3 に示します。

表 7.3 重点実行計画と目標値【強靱】 (1/2)

【強靱】基本目標1:施設の更新

施策①:長寿命化を踏まえた計画的な水道施設の更新

重点実行計画: 点検・修繕の実施、老朽化施設の計画的な更新										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
水道施設の修繕計画の実施	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

施策②:計画的な水源井戸の更新

重点実行計画: 老朽化した水源井戸の計画的な更新										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
老朽化した水源井戸の更新箇所数	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	

施策③:自然災害対策

重点実行計画: 浸水区域にある水道施設の対策										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
浸水想定区域内施設の対策	—	—	六軒屋	六軒屋	—	—	—	—	—	—

重点実行計画: 土砂災害危険区域にある高台施設の対策										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
土砂災害区域内施設の対策	—	—	—	—	坂本	坂本	—	—	—	—

【強靱】基本目標2:管路の耐震化

施策①:基幹管路の耐震化

重点実行計画: 基幹管路の優先的な耐震化										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
【B606】基幹管路の耐震管率*	32.4%	36.4%	39.6%	42.1%	47.7%	52.5%	57.6%	61.1%	66.4%	71.4%
基幹管路の更新延長	1.7km	1.7km	1.0km	1.1km	2.7km	1.8km	2.1km	1.4km	2.3km	2.3km

【B606】*は、水道配水用ポリエチレン管を耐震管延長に含む。

施策②:重要給水施設管路の耐震化

重点実行計画: 重要給水施設管路の優先的な耐震化										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
重要給水施設管路の耐震管率	29.9%	35.2%	37.6%	43.3%	48.0%	55.1%	61.0%	64.0%	68.9%	73.6%
重要給水施設管路の更新延長	0.6km	2.5km	1.2km	2.8km	2.2km	3.5km	2.8km	1.6km	2.4km	2.5km

表 7.3 重点実行計画と目標値【強靱】 (2/2)

施策③:給水管の耐震化

重点実行計画: 民間工事への給水管耐震化の働きかけ										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
対象給水管のうち耐震継手の使用率	20%	40%	60%	80%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

【強靱】基本目標3:危機管理対策の強化

施策①:危機管理対策マニュアルの精査

重点実行計画: 事業環境の変化に応じた定期的な見直し										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
危機管理対策マニュアルの見直し	1回	1回								

施策②:上水道地図情報システムの活用

重点実行計画: システム導入による施設情報の管理										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
上水道地図情報システムのデータ更新	1回	1回								

施策③:応急給水・応急復旧体制の確保

重点実行計画: 応急給水や応急復旧用資機材の確保										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
近隣3市での資材リストの更新・共有	1回	1回								

重点実行計画: 災害時を想定した防災訓練の継続実施										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
【B210】災害対策訓練実施回数	3回	3回								

施策④:停電対策

重点実行計画: 発電機(レンタル含む)の手配・手続き方法の確立										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
【B610】燃料備蓄日数	2日	2日								
レンタル発電機の手配・手続き方法の確立	検討	—	—	—	—	—	—	—	—	—

7.4 【持続】に関する重点実行計画と目標値

【持続】に関する重点実行計画と目標値を表 7.4 に示します。

表 7.4 重点実行計画と目標値【持続】 (1/3)

【持続】基本目標1: 経営基盤の強化

施策①: 財政計画に基づく財源確保

重点実行計画: 財政計画に基づく適切な財源の確保										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
【C102】経常収支比率	100%以上	100%以上								
内部留保資金	10億円以上	10億円以上								
【C112】給水収益に対する企業債残高の割合	400%以下	400%以下								
水道料金の見直し	—	—	—	検討	検討	—	—	—	検討	検討

施策②: 有効率の向上

重点実行計画: 配水管更新(予防)、漏水箇所の修理(対処)										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
【B111】有効率	93.7%	93.8%	94.0%	94.1%	94.3%	94.4%	94.6%	94.7%	94.9%	95.0%

施策③: 適正な資産管理

重点実行計画: アセットマネジメントの精度向上										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
水道施設台帳の更新	1回	1回								

施策④: 人材の育成と技術継承

重点実行計画: 業務マニュアルの整備、外部・内部研修の実施、先進事業者からの技術支援										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
業務マニュアルの見直し、更新	1回	1回								
外部研修受講回数	1回/人	1回/人								
内部研修受講回数	1回/人	1回/人								

重点実行計画: 再任用職員から次世代職員への技術継承										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
再任用職員を活用した技術指導	実施	実施								

表 7.4 重点実行計画と目標値【持続】 (2/3)

【持続】基本目標2:業務の効率化

施策①:業務効率化

重点実行計画: 事務の効率化の調査・研究										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
近隣市町との情報交換会	1回	1回								

重点実行計画: 発注業務の効率化の検討										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
業務効率化の検討会	1回	1回								

施策②:台帳整備の効率化

重点実行計画: システム活用による水道施設台帳の一元化										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
水道施設台帳の一元化	1回	1回								

施策③:個別委託発注区分の検討

重点実行計画: 個別委託発注区分の検討										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
個別委託発注区分の検討	検討	検討	確立	—	—	—	—	—	—	—

【持続】基本目標3:お客さまとのコミュニケーションの推進

施策①:多角的(戦略的)な広報の実施

重点実行計画: 施設見学会の実施										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
施設見学会の実施	1回	1回								

重点実行計画: 経営状況、事業実施状況の情報公開										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
決算書の公表	1回	1回								
事業計画の進捗状況の公表	—	—	—	—	1回	—	—	—	—	1回

重点実行計画: 水質検査結果の公表、おいしい水のPR										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
水質検査結果の公表	1回/月	1回/月								

表 7.4 重点実行計画と目標値【持続】 (3/3)

施策②:水道使用者の意見・要望の把握

重点実行計画: お客さまアンケートの実施										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
お客さまアンケートの実施	1回	1回								

【持続】基本目標4:環境に配慮した事業の運営

施策①:省エネルギー化の推進

重点実行計画: 高効率機器の導入										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
【B301】配水量1m ³ 当たり電力消費量	0.26 kWh/m ³ 以下									

重点実行計画: 省エネ活動の継続、省エネ機器の導入										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
【B302】配水量1m ³ 当たり消費エネルギー	2.60 MJ/m ³ 以下									

重点実行計画: 水源井戸の水量調整方法の見直し										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
水源井戸水量調整方法の見直し	検証	検証								

施策②:資源の有効利用の推進

重点実行計画: 資源の有効活用の推進										
評価指標	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
【B306】建設副産物リサイクル率	70.0% 以上									